会　議　録

会議名	第１４回松本地域公共交通会議・第１４回松本地域公共交通協議会
日　時	令和８年５月２５日（月）１３時１５分から１５時００分まで
場　所	松本市勤労者福祉センター　３階　３－３会議室
次　第	１　開　　会 ２　あいさつ ３　会議事項 ⑴　松本地域公共交通会議 議案第１号　　松本・島内線のバス停移設及びルートの変更について 議案第２号　　松本市営バス四賀循環線及び奈川・安曇線の自家用有償旅客運送登録更新について 議案第３号　　山形村ＡＩデマンド交通の実証運行について 議案第４号　　朝日村営買い物バスのセミデマンドタクシーへの移行について 議案第５号　　松本市梓川小学校スクールバス運行にかかる車両の乗合併用について 報 告 事 項　　大名町通り高質化工事に伴うバス停移設について ⑵　松本地域公共交通協議会 一括 議案第１号　　令和７年度松本地域公共交通協議会事業報告 一括 議案第２号　　令和７年度松本地域公共交通協議会収支決算 一括 議案第３号　　令和８年度松本地域公共交通協議会事業計画（案） 一括 議案第４号　　令和８年度松本地域公共交通協議会収支予算（案） 議案第５号　　国庫補助金の認定申請について 議案第６号　　松本駅前広場への路線バスデジタルサイネージの導入に係る「交通サービス利便向上促進事業」への補助金申請について 議案第７号　　松本地域公共交通計画の一部変更について 報 告 事 項　　地域公共交通の利用状況について ４　そ の 他 ５　閉　　会
資　料	１　次第 ２　会議資料

（敬称略）

出席者	【会　長】	髙瀬　達夫	（信州大学工学部）
	【副会長】	野村　茂	（松本市町会連合会）
	【委　員】	小林　謙二	（国土交通省関東地方整備局長野国道事務所）
		大村進太朗	（国土交通省北陸信越運輸局交通企画課長）
		酒井　裕司	（長野県企画振興部交通政策局交通政策課） （代理：赤池　建汰）
		柄澤　裕美	（松本地域振興局企画振興課）
		小西　陽子	（松本建設事務所維持管理課）
		安達　春貴	（松本警察署交通第二課）
		森　敬芳	（東日本旅客鉄道株式会社長野支社企画総務部）
		斉藤　敦	（アルピコ交通株式会社）
		三澤　洋一	（松本地区タクシー協議会）
		大内　清彦	（アルピコ労働組合松本電気鉄道支部）
		細川　明彦	（松本地区ハイタク労働組合会議）
		百瀬　佳典	（松本市民生委員・児童委員協議会）
		下田　みか	（松本市ＰＴＡ連合会）
		小口　雄策	（中信地区高等学校長会）
		新居　禎三	（松本地域公共交通協議会山形村部会）
		小林　弘之	（松本地域公共交通協議会朝日村部会）
		堤　岳志	（山形村）
		中村　高志	（朝日村）
		柳澤　均	（松本市）
欠席者		渡邉　徳之	（国土交通省北陸信越運輸局長野運輸支局）
		伊藤　亮二	（松本商工会議所）
事務局		松本市　交通部 公共交通課 交通ネットワーク課	

議　事	1　松本地域公共交通会議 ⑴　協議事項 ア　議案第１号　松本・島内線のバス停移設及びルートの変更について ○　事務局：　資料に基づき説明 ○　会　長：　バスベイから店舗への乗客の動線は支障ないか。 ○　事務局：　施設側が交通誘導員を配置するため、歩行者の安全に支障ない。 ○　委　員：　バス停移設の周知は。移設に伴う乗遅れがないようお願いしたい。 ○　事務局：　新バス停と旧バス停（エディオン側）それぞれに、周知文を貼りたい。 ＜議案第１号について了承＞ イ　議案第２号　松本市営バス四賀循環線及び奈川・安曇線の自家用有償旅客運送登録更新について ○　事務局：　資料に基づき説明 ＜議案第２号について、質問・意見がなく了承＞ ウ　議案第３号　山形村ＡＩデマンド交通の実証運行について ○　山形村：　資料に基づき説明 ○　委　員：　民生委員を通して周知するとのことだが、中・高校生への周知もお願いしたい。のるーとのミーティングポイントについては分かりづらいため、パンフレットの作成をお願いしたい。車両はミニバンとのことだが、高齢者が多く利用されることが想定されるため、ステップ付の車両を用意されたい。また、利用者数の１日４０名は、周辺自治体の状況を鑑みると見込みが甘いのではないか。 ○　山形村：　ご意見をもとに、幅広い世代への周知を行う。ミーティングポイントについても利用者にわかりやすい周知を行う。車両及び利用者見込みについては、運行会社とも協議を重ね進めていく。 ○　委　員：　高校生にとって交通空白地域を走らせていただけるのはありがたい。現行の時間では、登校時に利用できないため、実証運行の状況によっては運行時間を早めることはできるか。 ○　山形村：　運転手の出勤を時差にするなど、実証運行の中で検討していきたい。 ○　会　長：　運行時間を延長すると、本数が減ったり、終業時間が遅くなったりするのでは。ニーズを明確にしたうえで、十分に精査し運行時間を考慮されたい。ミーティングポイントを増やすと利用者への周知が難しくなるのではないか。 ○　山形村：　今後しっかりと協議していく。 ＜議案第３号について了承＞

エ　議案第４号　朝日村営買い物バスのセミデマンドタクシーへの移行について

○　朝日村：　資料に基づき説明
○　委　員：　セミデマンドタクシーの予約形式はアルピコタクシーへの予約が必須だと思うが、セミデマンドタクシーへの移行に伴い予約量が増えることが予想される。予約量の増加に伴う委託料増加も検討されたい。
○　朝日村：　アルピコタクシーへは事前共有済み。運行していく中で協議していく。
○　会　長：　利用者の待ち時間が問題。利用者への配車案内について工夫されたい。
○　朝日村：　運行事業者と協議していく。

＜議案第４号について了承＞

オ　議案第５号　松本市梓川小学校スクールバス運行にかかる車両の乗合併用について

○　アルピコ交通：　資料に基づき説明
○　会　　長：　スクールバスの座席設定は、通常の路線バスと同様か。座席を子ども用に低く設定しているのか。
○　アルピコ交通：　見た目は、通常の路線バスと同様だが、出入口の扉１つで、座席が左右２列ずつある。座席の高さ設定は、通常と同様である。

＜議案第５号について了承＞

⑵　報告事項

大名町通り高質化工事に伴うバス停移設について

○　事務局：　資料に基づき説明
○　会　長：　自転車通行帯にバスを停車するようになるため、自転車の通行は、どのように対応するか。
○　事務局：　他のバス停と同様の対応をするが、検討したい。
○　委　員：　利用者の多いバス停のため、利用者にしっかり周知されたい。
○　事務局：　過去の事例をもとにしっかり周知を行っていく。
○　委　員：　東側バス停の移設理由は。
○　事務局：　現状は、西側と東側のバス停位置が離れている。より分かりやすくなるよう、位置を近くにしたい。

＜報告事項　大名町通り高質化工事に伴うバス停移設について集約＞

２　松本地域公共交通協議会

⑴　協議事項

ア　議案第１号　令和７年度松本地域公共交通協議会事業報告について
　　議案第２号　令和７年度松本地域公共交通協議会収支決算について　一括

○　事務局：　資料に基づき説明
○　会　長：　キャッシュレス決済データを用いた利用促進事業を行う予定はあるか。
○　事務局：　令和８年度は高齢者への周知を主に行っていく。
○　会　長：　キャッシュレスデータを用いて利用促進に使えないか。
○　事務局：　路線の再編やダイヤの調整に活かしていきたい。
○　委　員：　啓発ポスターに協力いただき感謝。徐々に浸透してきており一定の効果を感じる。今後とも協力願いたい。

＜議案第１号・議案第２号について了承＞

会計監査報告

○監査委員：　令和７年度収支決算監査を行ったところ、適正に処理されていることを報告する。

＜会計監査報告について了承＞

イ　議案第３号　令和８年度松本地域公共交通協議会事業計画（案）について
　　議案第４号　令和８年度松本地域公共交通協議会収支予算（案）について　一括

○　事務局：　資料に基づき説明
○　委　員：　運賃政策に伴う福祉１００円バスの原則キャッシュレス化への移行について、運転手にも問い合わせが多く対応している。また、中学生が小児運賃適用になったことに伴い、利用者側からの戸惑いも感じる。より分かりやすい周知をお願いしたい。
○　事務局：　丁寧な対応に感謝。運行事業者と協議のうえ対応していく。
○　事務局：　利用者のキャッシュレス化への戸惑いの声は承知している。今年度は出前講座にも対応しており、安心して利用していただけるよう周知を丁寧に行っていく。
○　委　員：　使う側が考えずに簡単に利用できる仕組みづくりをお願いしたい。
○　委　員：　降車時にTicketQRを使用したが、機械の不具合がありそのまま降車を促され、乗車状態が１日続き、帰宅時に使えなかった。不具合への対応はどのようになっているのか。
○　事務局：　トラブル時の対応は、運行事業者と事前共有済み。その後の対処方法として営業所→システム管理者へ連絡をしていれば、すぐに利用者の降車処理を行うことができたが、そちらの対応が不完全であった。月に１回程度、運行事業者及びシステム管理者と会議をしているため改善に向けて対応していく。
○　委　員：　どの程度不具合が起きているのか。
○　事務局：　機械の不具合に加え、ヒューマンエラーも起きている。打合せの中で前向きに検討していく。
○　委　員：　様々なバスの形態があり、乗り方が様々なため乗る側は混乱する。乗り方及び料金についてシンプルにならないか。今後の参考としていただきたい。

＜議案第３号・議案第４号について了承＞

ウ　議案第５号　国庫補助金の認定申請について

○　事務局：　資料に基づき説明

＜議案第５号について、質問・意見なく了承＞

エ　議案第６号　松本駅前広場への路線バスデジタルサイネージの導入に係る「交通サービス利便向上促進事業」への補助金申請について

○　事務局：　資料に基づき説明

○　会　長：　案内設置についてイメージとあるが、実際にどのような形にするのかは、これから検討するのか。

○　事務局：　お見込みのとおり

＜議案第６号について了承＞

オ　議案第７号　松本地域公共交通計画の一部変更について

○　事務局：　資料に基づき説明

＜議案第７号について、質問・意見なく了承＞

⑵　報告事項

ア　報告事項　地域公共交通の利用状況について

○　事務局：　資料に基づき説明

○　会　長：　市営バス奈川・安曇線の１便当たり利用者数が２人を切っているが補助対象から外れてこないか。

○　事務局：　現時点では、補助について国からの指摘は受けていない。

○　会　長：　のるーとの利用促進を地域とともに行うように。

○　事務局：　寿エリアで利用促進についてうまく機能している事例があるので、梓川エリアにも取り入れ、地域と利用促進していく。

○　委　員：　地域特性からして四賀にＡＩデマンドを入れるのは合わない。何か代替策はあるか。のるーとについてはミーティングポイントをまとめたパンフレットを作成願いたい。予約センターの対応者が、誤った案内をしないようお願いしたい。

○　事務局：　市営バスにＡＩデマンドがそぐわないのは松本市としても承知しており、市営バスについてはスクール利用も兼ねていることから定時定路線としたい。ミーティングポイントをまとめた周知物は、各地域で作成済のため参考とされたい。

予約センターの対応は、状況確認し誤認識あれば訂正していく。

＜報告事項　地域公共交通の利用状況について集約＞

以上